

新型コロナ第5波の中傘寿を迎えた機に、還暦以来眼と歯と風邪以外は病院とのお付き合いがなかったので、一念発起市健康診査にトライしました。血液検査で一部数値が正常値よりやや高いという結果で、念のため専門医の診察を受けたところそれとは別に新たに皮膚の悪性腫瘍が見つかり、第六波のさなか2週間の入院・手術と相成りました。

その折も折、「高齢者医療の第一人者」の和田秀樹氏の「壁を超えたら、人生で一番幸せな20年が待っています」という新聞広告に釣られ、『80歳の壁』という新書を一読したのです。そこには、なんとなんと「医療に頼るなかれ。医師には『健康』という視点がない」「健康診断は受けないほうが良い」「ガンは切らないほうが良い」とあるではありませんか。

入院・手術の後でしたが、これからは体力・気力を自覚しつつ氏の「高齢者の作法」を胸に、八十路をノルディックウォーキングで元気に歩いていきたいと思っています。お相手をお手柔らかにお願いしながら。

以上です。ノルディックウォーキング万歳になったかどうかわかりませんが、今後ともよろしく申し上げます。